



澄心

日 令和4年12月23日

発行 安達中学校

二本松市油井字田向100番

TEL53-2104 FAX53-2105

責任者 校長 遠藤 幸栄

祝優勝 第11回二本松市一周駅伝競走大会

11月27日(日)に安達ヶ原ふるさと村をスタートして、お城山総合体育館前までを8人のランナーで襷をつなぐ、「二本松市一周駅伝競走大会」が3年振りに開催され、本校代表チームが2014年の第3回大会以来2回目となる中学生の部の優勝を飾りました。また、2区杉澤祐樹君、6区三宅彪雅君、7区古川貴琉君が区間賞に輝きました。「二本松一周駅伝では、3年生がいない中でのレースで、優勝できるか不安でしたが、全員が全力を出しきる事ができました。来年の県北駅伝も優勝できるように全員で練習に取り組みたいです」。これは、主将を努めた鈴木君の談話です。快調にトップを力走中、突然のアクシデントに見舞われた鈴木君。しかし、見事復調し不屈の思いでゴールしました。

これも、安達ランニングクラブでの練習の成果でした。夢をもち目標を定めて頑張る生徒たちの姿に熱い思いが込み上げてきます。なお、そのほかのランナーの談話(感想)については、本校ホームページをご覧ください。



[最終8区鈴木湊人君のゴールシーン R4.11.29]



[1、2年生で臨んだ本校駅伝チーム R4.11.29]



- 希望を持って生活し、学級集団等のよりよい人間関係づくりに努める。
- ・ 学級活動、係活動の活発化

1日(日)	: 元日	
9日(月)	: 成人の日	
10日(火)	: 第3学期始業式/始業式+清掃+学活+5・6/職員会議	※部活動なし
11日(水)	: 部活動休養日	
12日(木)	: PTA本部役員会(18:00) // 教養委員会(18:00) // 本部役員専門委員長会(18:30)	
13日(金)	: 3年実力テスト 学校評議員会(10:00) PTA行政区委員選出(~17日)	※部活動なし
16日(月)	: 基礎学力テスト(国語)、専門委員会	
18日(水)	: 教員研修会のため午前中授業	※部活動なし
19日(木)	: 学年末テスト(3年)	
20日(金)	: 学年末テスト(3年)	※部活動なし
25日(水)	: 部活動休養日	
26日(木)	: 1年スキー教室 2・3年生弁当持参	※部活動なし
30日(月)	: 生徒総会議案書審議	

124日間の2学期も今日で終了し、明日から冬休みが始まります。とは言っても、冬休み中に私立高校の受験が始まりますから、中学校の冬休みは進路指導の最盛期。誰一人取り残すことがないように全教職員で力を合わせ、最善を尽くして参ります。ご心配なこと等がある場合は、ぜひ、学校まで連絡いただければ幸いです。

さて、右の文章は郡山市立宮城中学校の先生だった相原孝子さんが教え子の皆さんに贈った言葉です。本校でも、伝統的に清掃に力を入れ、生徒は誰が見ておらずとも、また自分からより大変な仕事を探して取り組む姿が見られます。そして、その姿は上級生になるほど顕著です。「人が自立していく時に必要なものは、人が働くこと、行動することによってしか与えられてこなかった」真にそのとおりでと思います。なお、この言葉は子どもたちに贈ったものではありませんが、実は私たち教職員、大人たちにも向けられているような気がしてならないのです..。

※ 相原先生は病気のため、在職中にお亡くなりになりました（合掌）。

「戒石銘作文コンクール」

先月号の学校通信でもお知らせしましたが、戒石銘顕彰に関する作文コンクールの表彰式が11月29日（水）に、市役所正庁にて行われました。この場所で市長から賞状を授与されたのは、最優秀賞1名と優秀賞5名。その内4名を本校生が占める快挙でした。

【最優秀賞】

石川 陽菜「二本松を支えてきた戒石銘」

【優秀賞】

佐久間千陽「戒石銘が教えてくれたこと」

佐々木智里「人として大切なことは」

鈴木 咲蘭「戒石銘に刻まれた思い」

小林 俊裕（松二中）「戒石銘の宛先と僕の失敗談」

本多 慶弥（松一中）「戒石銘に学ぶ」

戒石銘四句十六文字は二本松藩の教育の真髄です。例え入賞できずとも、多くの生徒が真摯に作文に向き合った結果が4人の入選に繋がっています。生徒たちには戒石銘の教えをつなぎ、地域での挨拶や先を譲る心配りなど、感謝の心で生活してほしいですね。なお、入賞作品は市のホームページに掲載されております。

清掃に力あり

毎日十分間のそじの時間
額に汗して働く
体力 思いやり 忍耐力 根気力…
こんなすごいものが身についてくる
なぜだかわからない
でも 確実に身についてくる
人が自立していく時に必要なものは
人が働くこと 行動することによって
しか与えられてこなかった
どんなに やる気を語っても
冷たい雑巾をギュッとしぼる人には
かなわない
どんなに やさしさを語っても
片すみのごみをさっと拾う人には
かなわない
どんなに まじめさを語っても
黙々と机を運ぶ人には
かなわない
清掃に力あり
額に汗して育っていく君たちに想う

作 元宮城中学校教諭 相原孝子



【表彰を受けた4人 R4.11.29 市役所正庁にて】